

後戻りできない秘密のカンケイ

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

秘密

のカンケイ

1

成年
コミック

アシオナ
NEXT



旅行代理店
オフィス



さねまつ
実松くん



やっぱイイ

この景色
いつ見ても
惚れ惚れする



実松くん



モニター眺めて
ニヤついてる場合？



もう…



あつ相澤先輩…

あいざわ



企画書の進捗は？

あっ…

このブロックに
まとめたらすぐに…

もっと責任感持って
仕事しなさい…!!

はいっ!!

終わらないなら
残業して帰ってね

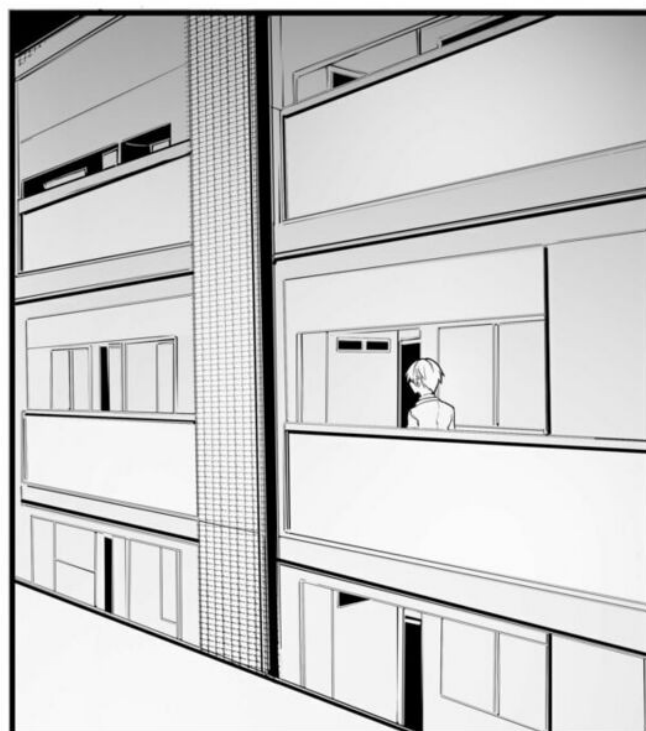
そそんな…

今日はお隣さんに
引越しの挨拶
行けると思ったのに

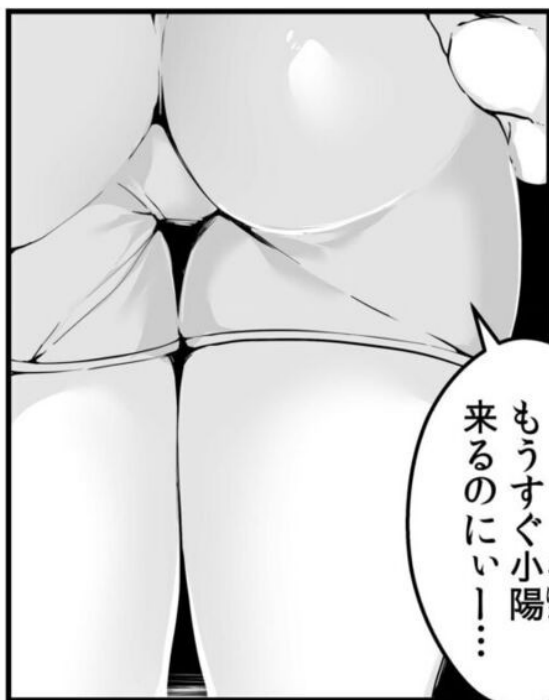
おつかれ様です。

帰るわ





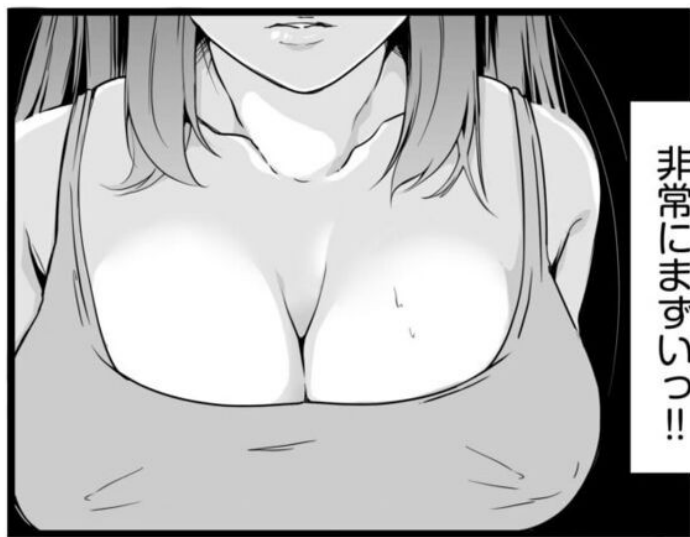












男として
この状態は…
非常にまずいっ!!



やば…
先輩近い…

もし
もし

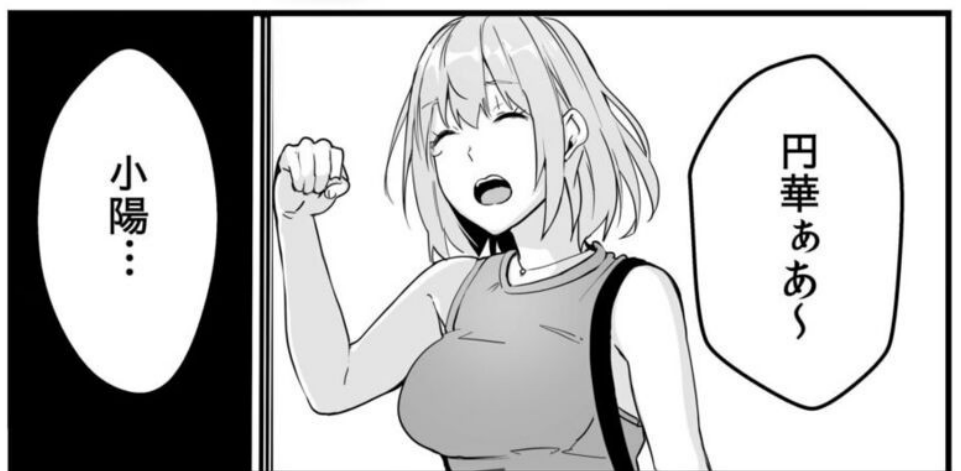
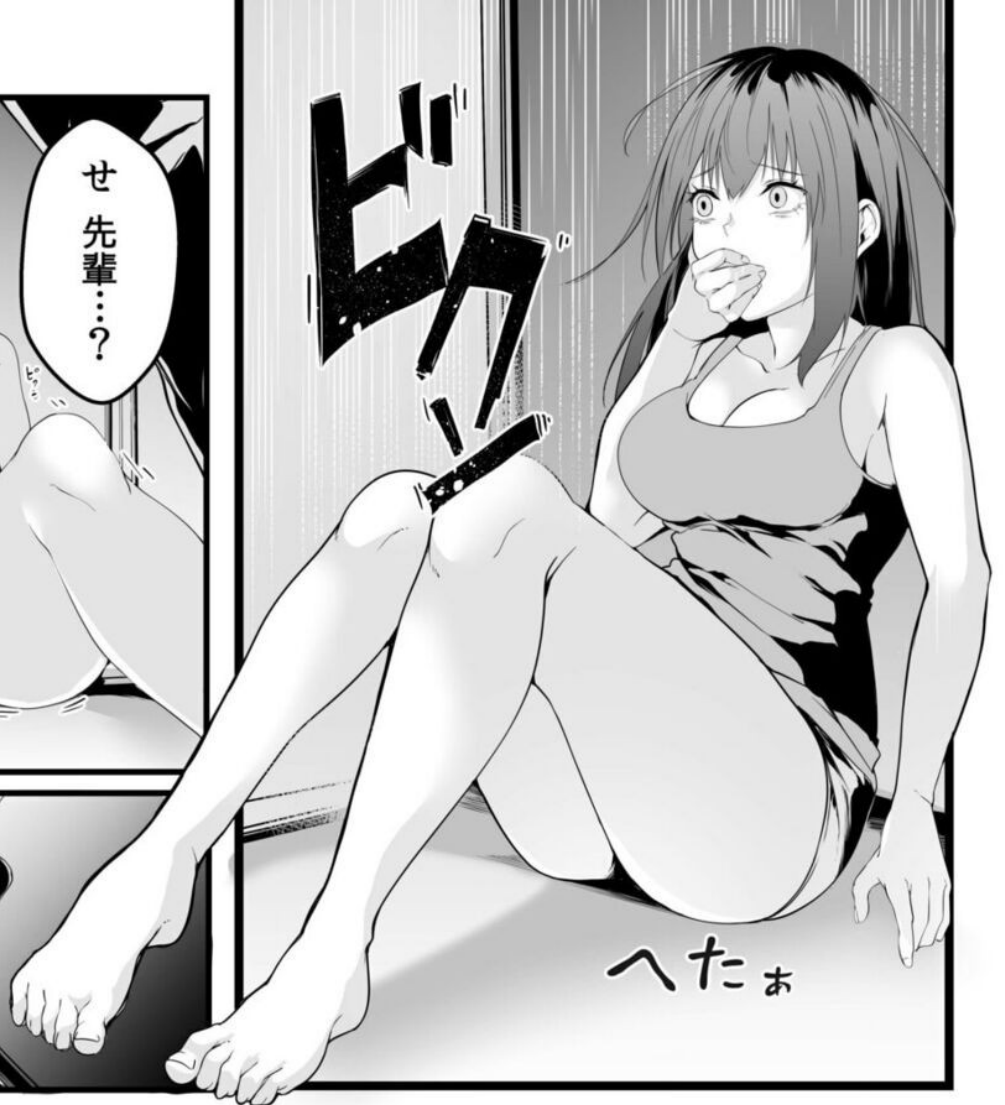


バシて…
ないよな…



…もダメ









確かなことは

先輩のフェラ…

じゅわん

すごく気持ちいい
ってことだけ…

ちゅる

ぢゃる

あっ…

ちゅる…

私だけ
あんなとこ

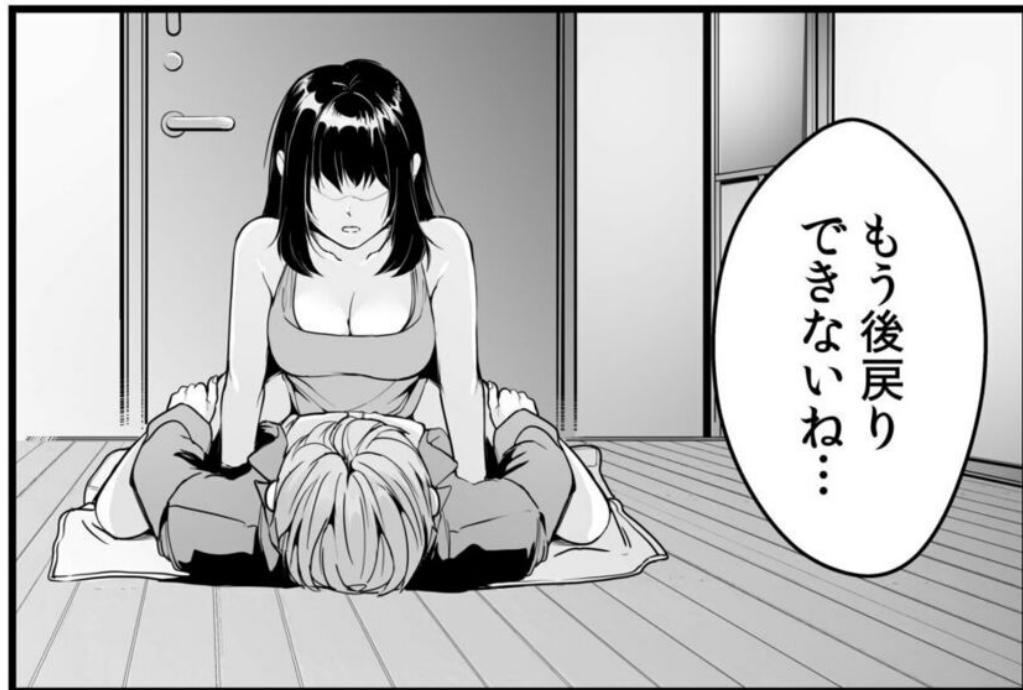
見られた
なんてっ…

とろっ

1P







感じてる顔

見られて
どんな気分？

相澤先輩って
仕事以外だと

こんな
顔もするんだ…

職場では
いつも怖いのに

今僕の前に
いるのは



すごくエッチな
先輩だ…

ズッ

ニョニョ

ズッ

ズッ

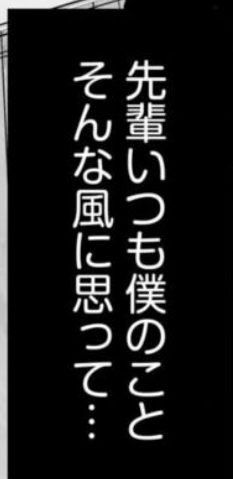
さっきから
見てるでしょ

え…

おっぱい

見たいの？

ズッ



いいよ
出して…



私もっ…

うん…



中はダメ…
外にね…

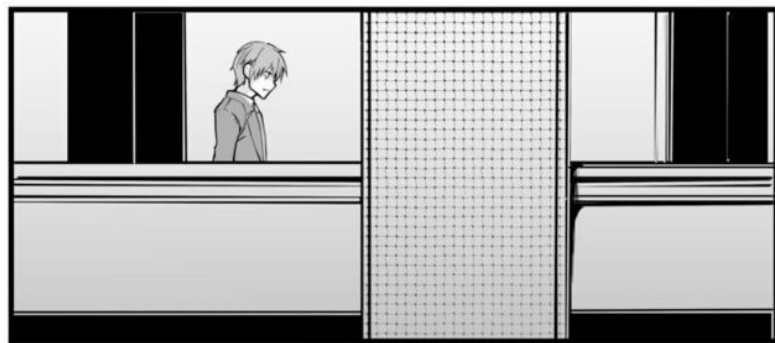


はい!!

先輩っ…









僕の女上司で、お隣さん。 ～後戻りできない秘密のカンケイ～(1)

著者 つまじょ
レーベル アシオナNEXT

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

後戻りできない秘密のカンケイ

僕の女上司で、お隣さん。

つまじよ

秘密

のカンケイ

2

成年
コミック

アシオナ
NEXT





さねまつ
実松くんっ!!

どういつつもりで
仕事してるの?

明日からは
同じこと言わせないで!!

ああ...また
先輩に迷惑を...

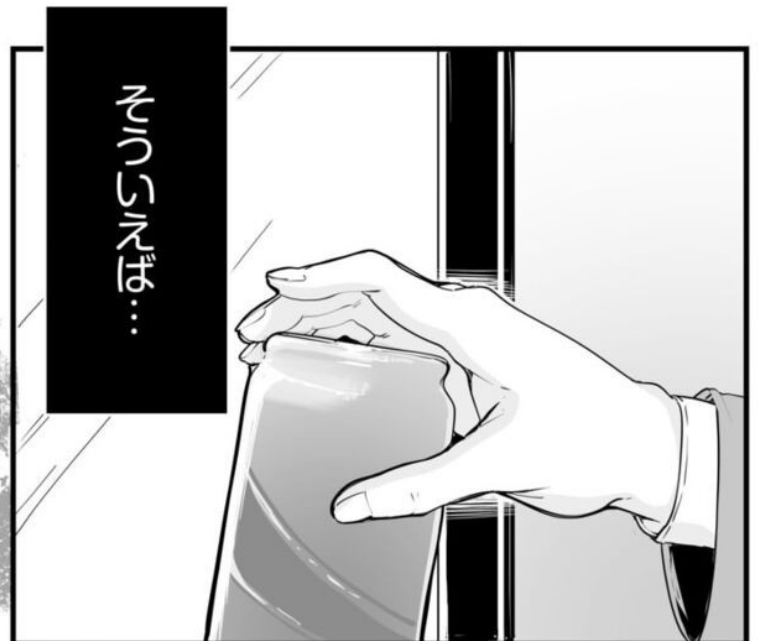
ま...

めげずに
がんばろうよ...

これじゃただの
足手まといだ...

はあ...





って…

いないわけ
ないよな…

あいざわ
相澤先輩って
キレイだし…

仕事も出来て
みんなに慕われてるし

んー

今日はどれに
しようかなあ

あつ
相澤先輩っ!?

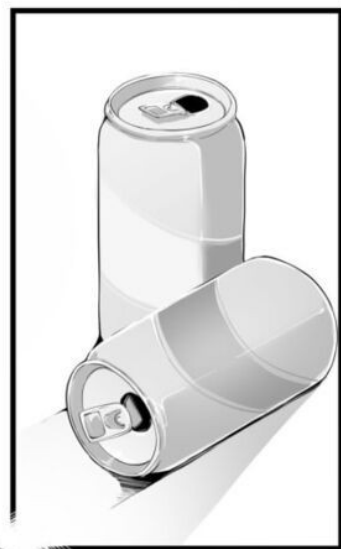
んんん
新味も気になる

うしかのうにうにうに…

今来たばかりだよ

そうですか…





何で動揺
してるんだろう...



あんなに言うべき
ではなかったわ

そんな!!

僕のミスなので
先輩は謝らないで下さい



それより:
今日はごめんなさい



あつ…
あの!!

お酒次の日に
残してもダメなので

お水を…
持ってきてます…

うん



何やってんだ…



何やってんだ
何やってんだ!!

なんで先輩に
謝らせてんだ
僕は!!



謝るのは…
ボクの方だろうっ!!



あ…



本当に…

ボクは…



何やってんだ!!

ごめんなさい!!
今すぐ拭く物を!!

うん…

よろしく…





これ以上先輩に迷惑
かけちゃダメだ

またやらかしてっ!!



せっかく先輩が気を
使ってくれてるのに…



あ…

えっ

ええ!!

えっ

ハートキ

気を引き締めて
しっかりしろボク!!



うっ…

ごめんなさいっ!!



わあああっ!!

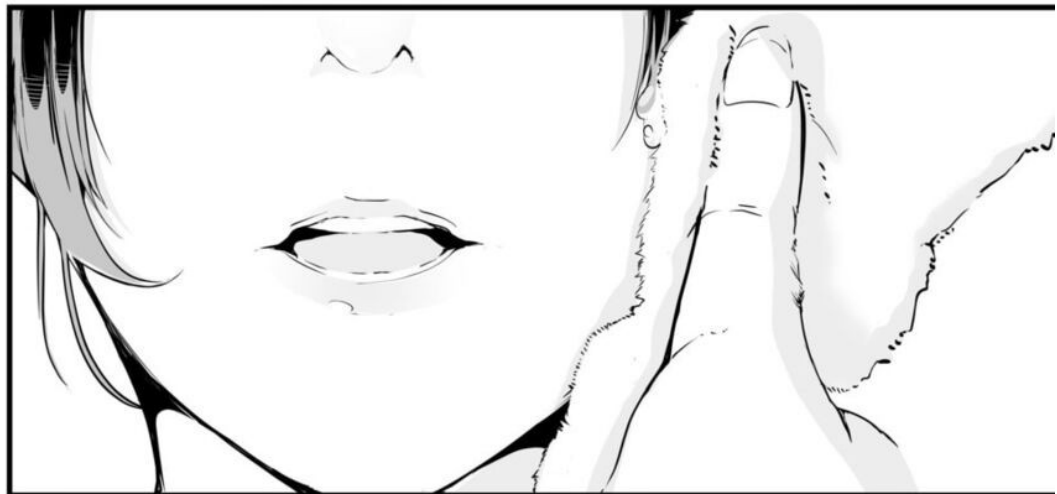


実松くんが
拭いて…

いいの…
このまま



ああ…





乱される

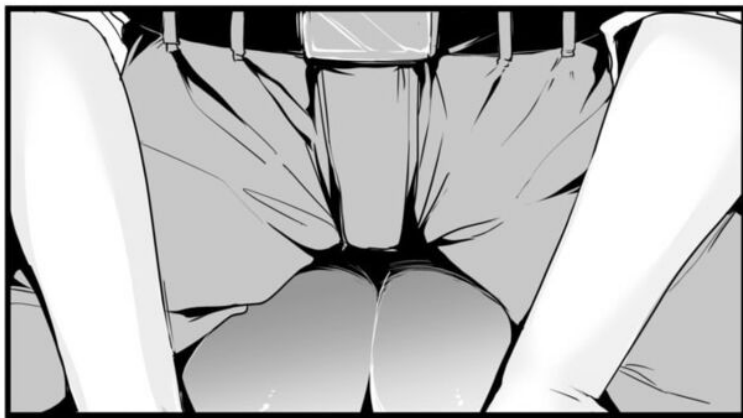
またボクは
先輩に...

ドキ...

ドキ...

外して

ブラ



実松くんは…

この後
どうしたい…？

せつ先輩…

そんな…

先輩に彼氏が
いるのか聞けないまま

またこんな状況に
なってる…

もし…
彼氏がいたら…

こんなことしてちゃ
だめなのに…

あの日のことが
忘れられない…

また先輩と
したい…

先輩…

ハハハ…
もう…



じゃあ…

うん…

ぐい

ここも
拭く…？



またしたい？

ぐい

キッ



それとも…



ぐい



先輩が欲しい

したいです





実松…



ちよつと!!
まだ脱いで…



くん…

彼氏が
いるかもしれない

お酒の
せいかもしれない

ボクなんかただの
遊び相手かもしれない



それでもいいー！



だって今は…



あ♡

ボクだけの
先輩なんだ

にゅわ…

んっ♡





先輩…

ボク…また…

ズッ

せつ先輩
出したいです…

110-ハッ

110-ハッ

いよ…

せーし
出して…

出しますっ
先輩っ…!!

アッ



ああああ

んっ

あ

ジュン

ジュン

外で出せて
えらいね

ちゃんと...

ジュン





風邪をひいても
よくないので一旦
僕のスウェットを貸した

可愛い…
直視できないっ

こっぴどく見ると

まるで本当に
僕の彼女みたいだ…



先輩…

少し
お聞きしたいことが
あるんですけど

いいですか？

ん？

先輩って美人だし
モテるんだろうなって

ボクなんかの
相手してもらって

迷惑じゃないかなって

きっと彼氏さんとかも
いらつしやいますよね…

ガタッ

帰ります

今日はどうも
ありがとう

あ…
また…僕は…

明日出社
遅れないように

先輩…
どうしてですか

スウェットは明日
洗って返します

おやすみなさい

どうしてそんな
顔するんですか





僕の女上司で、お隣さん。 ～後戻りできない秘密のカンケイ～(2)

著者 つまじょ
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
 - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

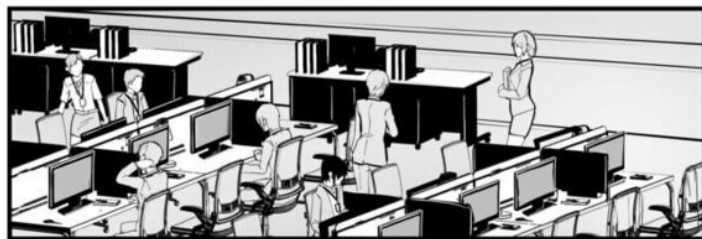
後戻りできない秘密のカンケイ

3

成年
コミック



アシオナ
NEXT













大丈夫
ですか？

おんぶしてえー
実松くん



もう…
歩けなあい



先輩って飲みすぎると
こんな感じなんだ…

ていうか
さっきまでと別人…



隣からスウェットと
同じ匂いがする…



もう休みたーい

歩くの
疲れたあー



駅まであと少し
歩けませんか…？

無理！！

1時間くらい休んでもらって
その後部屋まで送っていいこう

終電まで約2時間

やったあ
お家ついたあ

お家じゃ
ないです!!

どさ

んー





こんな関係になってから
初めてキスした...





ただど僕は
やっぱり…



先輩を…
ボクの物にしたい…

今だけでもいいから











アッ
ッ
ッ

あ♡

ウ
ウ
ウ

うーっ...
うーっ...





先輩…!!

本当に先輩と神坂さんは
付き合ってるんですか…

こんなその場
限りの関係なんて

やっぱり嫌です!!

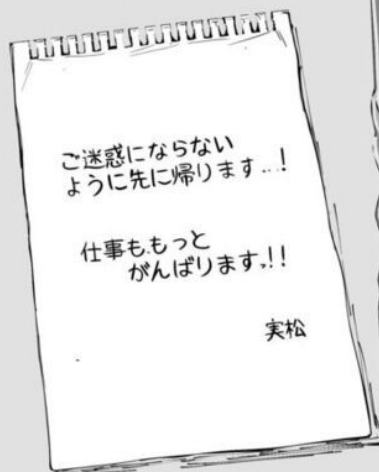
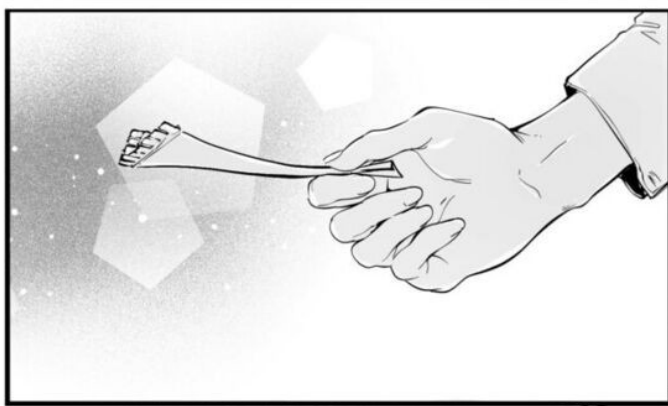
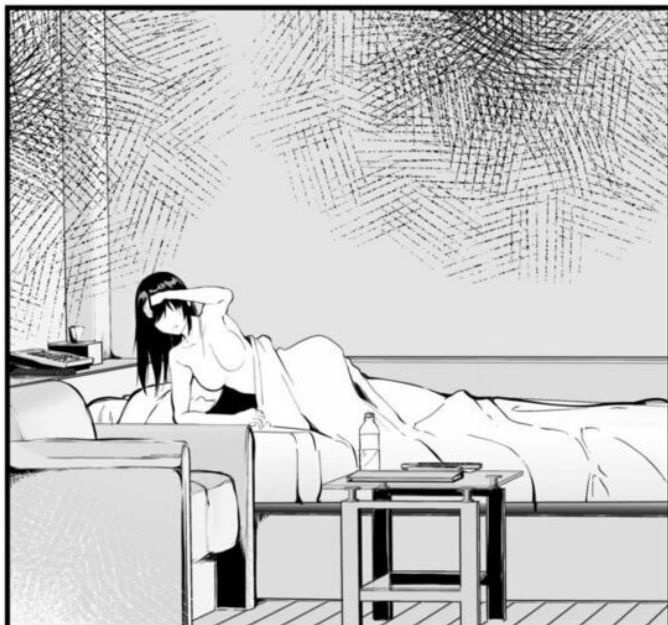




ずっと...
僕のものだ...

相澤先輩はっ...







僕の女上司で、お隣さん。 ～後戻りできない秘密のカンケイ～(3)

著者 つまじょ
レーベル アシオナNEXT

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

後戻りできない秘密のカンケイ

4

成年
コミック



アシナ
NEXT

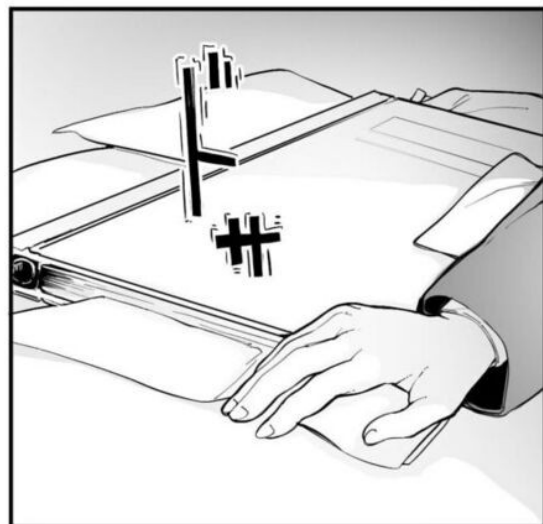
さねまつ
実松くんが
隣に住み始めて
3ヶ月

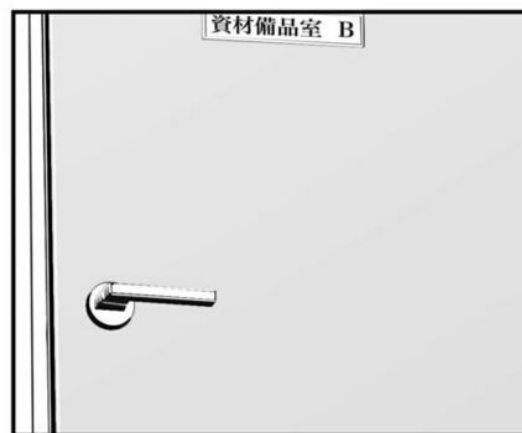


こんな関係に
なっちゃったけど

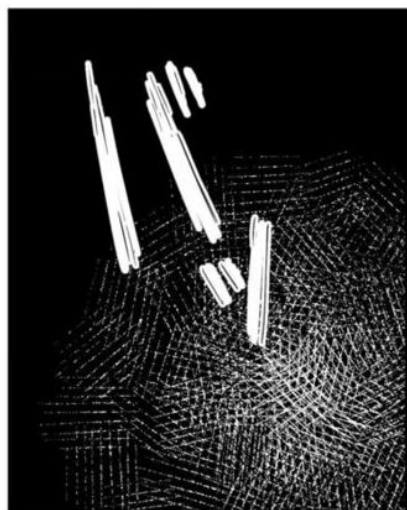
















い...いや...
これはその





こんなところだ



先輩が僕の
唾えるなんて



隣には
神坂さんと望月さんが
いるのに...

あ...♡
んん
声おさえて...
は、い...



気持ち良すぎて



我慢できないっ！







実松くんが...
優しいから

実松くん
イッチャイそ...



イッチャウ...



だめ...
もつ...







僕は...神坂さん
よりも先輩のこと



ずっと本気で
考えてるんだ...

出に
下かー





やっぴりしたんだ



きつと私はもう



君のことが

もつと突いて

実松くんも
気持ち良くなつて

ガクン

ガクン

ガクン



ズル

ズル
ズル
ズル

ズル
ズル
ズル
ズル

気持ち
良いです…
先輩…

んっ はあ
あーん
んっ

ズル

ズル

ズル

はあ

はあ

ズル

ズル

私もっ
…これ好き



実松くんの精子
ちようだい……

あふれるくらい
たくさん……

先輩……っ





もしも

本来の私を知ったら
君も：
私から
離れていくのかな



怖い



先輩っ
立てますか？

だけど
この先も君と
一緒にいたいから



ありがとう

勇気を出して
一歩踏み出してみるよ





僕の女上司で、お隣さん。 ～後戻りできない秘密のカンケイ～(4)

著者 つまじょ
レーベル アシオナNEXT

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
